



河口龍夫 — 眼差しの彼方

Tatsuo Kawaguchi — Beyond viewing



《関係一時の睡蓮》2017年 容器、蜜蝋、鉛、種子(蓮)、サイズ可変 撮影:奥 祐司(水辺の広場上空より撮影)

2017年10月21日(土) — 12月10日(日)

10:00~17:00 (最終入場16:30) 月曜日休館

金津創作の森

アートコア ミュージアム-1・ギャラリー・ホワイエ・野外

観覧料=一般800円(600円)、65歳以上・障がい者400円
障がい者の介護者(当該障がい者1人につき1人)・高校生以下無料
※()は20人以上の団体料金 ※11月19日(日)は関西文化の日(観覧無料)

October - 10 December 2017
Forest of Creation

21 October - 10 December 2017
Kanazawa Forest of Creation

河口龍夫 — 眼差しの彼方

Tatsuo Kawaguchi — Beyond viewing



作品右:《DARK BOX 2016 一地下からの闇》2016年
闇、鉄/600×370×350(mm)
画像提供:川口市立アートギャラリー・アトリア 撮影:齋藤さだむ
(参考)作品左:《小さい忘れもの美術館》2017年
駅舎、プラットホーム、忘れ物(傘、日用品) 撮影:齋藤さだむ



「森はあらゆる芸術の源である」

という基本理念のもと、当館開館時より続く現代美術のシリーズ企画「アートドキュメント」も本展で20回目を迎えました。その節目となる今回は、現代美術家・河口龍夫を招待し、当館の豊かな自然環境と氏の作品世界を融合させた大規模な企画展を開催します。

「闇」、「時間」など、河口は肉眼では捉えることのできない事象に眼差しを向けることで、目に見えない世界への気付きを鑑賞者に与える制作活動を行ってきました。そして、その時流に流されない独自の表現は国内外から高い評価を受け、個展・国際展など数多くの歴史的な展覧会に参加してきました。

本展では、日本のコンセプチュアル・アートの第一人者としての地歩を築きながらも、まるで深い森に分け入るかのよう、常に先駆者として道なき道を歩んできた河口の「精神の冒険」の中で生まれる作品を観賞することで、目に見えるものの向こう側、つまり眼差しの彼方に確かに存在する世界に想像を巡らせ、私たちの思考の可能性を認識する機会となれば幸いです。

関連イベント

●闇の封印ワークショップ

暗闇の中、河口氏と一緒に《DARK BOX》に闇を封印します。

10月21日(土) 13:30~15:00

会場:アートコア ミュージアム-1

参加料:1,000円(展覧会観覧券付き)

定員:20名(金津創作の森HPより申込書をダウンロードの上、郵送またはFAXにてお申し込みください。※応募多数の場合は抽選)

●河口龍夫によるギャラリートーク

10月21日(土) 15:30~16:30

会場:アートコア ミュージアム-1

定員:なし(要展覧会観覧券)

●鼎談『眼差しの彼方をめぐって』

河口龍夫

×土田ヒロミ(写真家・当館館長)

×土岡秀一(美術評論家・当館顧問)

10月22日(日) 14:00~15:30

会場:アートコア ミュージアム-2

定員:150名(全席自由・要展覧会観覧券)

●対談『河口龍夫と作品の「関係」について』

河口龍夫

×星野太(美学者・金沢美術工芸大学講師)

11月12日(日) 14:00~15:00

会場:アートコア 研修会議室

定員:50名(全席自由・要展覧会観覧券)

●担当学芸員による作品解説

10月29日(日)、12月10日(日) 各日14:00~15:00

会場:アートコア ミュージアム-1 ほか

定員:なし(要展覧会観覧券)

●担当学芸員によるレクチャー

『河口龍夫から見る日本の現代美術』

11月23日(木・祝) 14:00~15:30

会場:アートコア 研修会議室

定員:20名(全席自由・要展覧会観覧券)

●対談『アーティスト・河口龍夫について』

河口龍夫 × 長谷光城(現代美術作家)

11月19日(日) 14:00~15:00

会場:アートコア ミュージアム-2

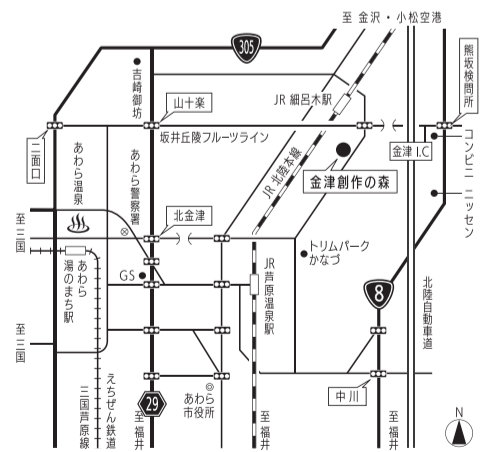
定員150名(全席自由・無料)

河口龍夫 かわぐち たつお



撮影:齋藤さだむ

1940年兵庫県神戸市生まれ、多摩美術大学絵画科卒業。1965年に前衛集団「グループ位」を結成。1970年の第10回日本国際美術展「人間と物質」展や1989年、ポンビドゥー・センター(フランス)で開催された「大地の魔術師たち」展などの歴史的な展覧会にも数多く参加し、2009年には東京国立近代美術館において個展「河口龍夫 言葉・時間・生命」を開催。2017年9月3日〜10月22日には奥能登国際芸術祭に参加。また、筑波大学や京都造形芸術大学、倉敷芸術科学大学教授を歴任し、現在は金沢美術工芸大学教授であり、教育者として多くの後進を育成している。2016年度毎日芸術賞受賞。



アクセスマップ

- 北陸自動車道金津ICから車で5分
- JR芦原温泉駅からタクシーで約10分



(財)金津創作の森財団 〒919-0806 福井県あわら市宮谷57-2-19
TEL.0776-73-7800 FAX.0776-73-7805 <http://sosaku.jp/>

主催 = (財)金津創作の森財団 共催 = あわら市、あわら市教育委員会 協力 = 株式会社リレーションブリッジ
後援 = 福井県、(財)福井県文化振興事業団、福井新聞社、北國新聞社、FBC福井放送、福井テレビ、FM福井、福井ケーブルテレビ・さいかいケーブルテレビ、(一社)あわら市観光協会、月刊URALA編集室、(株)金沢倶楽部



公益財団法人
朝日新聞文化財団

公益財団法人 花王 芸術・科学財団

